

盛岡市の除排雪に関する会議 参加者からの意見等について

令和5年11月22日（水）に開催した標記会議において頂戴した意見等の内容です。

1 関係団体

- ・最近が高齢者だけの世帯も増え、除雪後の固まった雪を除去・運搬するのが難しい状況となっています。
- ・市が町内会に貸し出している小型除雪機は、雪の寄せ場がなく、かえって住民に負担をかけると思い、現在は借りていません。
- ・市が町内会へ配布する凍結防止剤は、住民に利用を呼びかけて活用しています。
- ・バス停付近の除雪について、冬は足場も悪いため高齢者はふくらはぎ当たりまで雪があると足を運べません。バス停付近の安全確保は、もっと丁寧に行っていただきたいです。
- ・歩道が無い道路では、路側帯やT字路に溜まった雪が解けず、子どもたちが雪を避けて歩いていると危ないと感じることがあるので、歩行者の安全を確保した中で除雪をしていただきたいです。
- ・生徒がペットボトルを利用して凍結防止剤を通学路に散布する取り組みは、全市に広めていくべきと思います。ある中学校では、学校のボランティア活動として、学校周辺の排雪を行っていますが、こういった活動は大事だと思います。
- ・子ども達の安全を確保するため、通学路の排雪について御配慮いただきたいです。
- ・各商店街の皆様の意見もお聞きいただきたいです。
- ・昨年度から市の道路除排雪業務を受注しています。道路除雪というのは非常にセンシティブな部分があり、住民とのコミュニケーションや機械の運転技術、機械の性能などの要素があり、満足いく作業は難しいと思います。
- ・地域の方とコミュニケーションをとりながら除排雪事業を進めていけば、ある程度は解決できることもあるので、皆で考えながらいい解決策を見つけていければいいと思います。
- ・除排雪に係る予算を十分に確保してほしいです。

- ・後継者、オペレーター及び作業員の育成・教育や設備への投資などが必要となり、単年度の契約では準備に限界があると感じている。今後は、複数年契約についても検討いただきたいです。
- ・様々町内会の方から要望をいただき、何とか対応したいが、朝までに除雪作業を完了することが前提にあるため、個別の要望へお応えするのは難しい状況です。また、要望に応えるには時間がかかるので、働き方改革などにもすぐわないと感じます。
- ・除雪はボランティア的な要素が非常に大きいと感じています。請負金額の増額や除排雪業務を受注することに対してのメリットなど設けていただきたいです。
- ・昔は、バスの営業所にいる予備の運転士がバス停の排雪などを行っていましたが、現在、バスの運転士を確保するのが難しい状況です。除雪作業に当たっては、バス停周辺の部分に御配慮いただければと思います。
- ・盛岡は北東北3県の玄関口なので、盛岡駅東口にペDESTリアンデッキ（人工地盤）を整備できないでしょうか。
- ・ペDESTリアンデッキ整備には時間がかかると思うので、まずは人通りの多い盛岡駅東口ロータリーの歩行者通行部分の除雪や融雪施設の整備について検討いただきたいです。
- ・朝の通勤通学時間帯の渋滞によるバスの遅延が1番の問題となっています。
- ・国道、県道、市道の除雪のタイミングの違いで渋滞が発生することもあるので、除雪のタイミングを揃えただけであれば助かります。
- ・一般車が通行した後に凍結するケースもあるので、第1種指定路線の中でもバスの本数が多い幹線的な路線を、さらに優先度が高い路線として、除雪していただきたいです。
- ・降雪後に道路状況が悪いと運行に遅れが生じ、利用料金も割高になるため、お客様からお叱りを受けることがあります。
- ・バスが運行する第1種指定路線においても、除雪が行われていないように見えることがあります。
- ・要望を改善していくには、経費がかかるものと思います。よりきめ細やかな除雪体制を整備するのであれば、その場合にどの程度の経費が見込まれるかを示し、

ほかの事業を少し延期してでも除排雪にお金を使ってほしいという事であれば、そちらの方向でいいのではないかと思います。

- ・高齢者世帯、特に独居世帯の方について、玄関から道路に出るまでの福祉除雪の充実を図るべきと思います。
- ・市道上にはマンホールや弁筐の蓋があり、除雪車のブレードが当たる可能性があるため、雪が一定程度残ってしまい、それが氷になるという状況があるかと思えますので、日頃から道路の維持管理として、道路の占有者に対し、嵩下げや舗装面と平行にするなど協力を要請し、除雪を行う環境整備を行うことが必要と思えます。
- ・融雪施設について、下水道など再生可能エネルギーを熱源とした融雪の技術などを実験的に導入するなどして新しい分野へ切り込んでいくことも必要かと思えます。

2 除排雪業務受注者

- ・除雪の期間のみオペレーターを雇用するわけにもいかないため、実際には、通年でオペレーターに給料を払ったり、機械を管理したり、人と機械に投資をしております。また、冬期間は本業の土木関係の仕事を減らしております。降雪により道路の除雪作業が発生すると土木工事の現場が遅れてしまう可能性があり、御迷惑をおかけしてしまうためです。そのため、雪が降らない年は会社の収入が少なくなってしまう、綱渡りの会社運営をしています。
- ・降雪後はなるべく早く除雪を行いたいのですが、市の中心部などは車の通行が多く、夕方や朝の時間帯では除雪車が邪魔になってしまいます。降雪の時間帯も夜中に降ったり朝方に降ったりとまちまちなため、思うように出勤できません。大通りなどでは夜遅くまで車や歩行者が多く、早朝には収集車やトラックの通行があるため、限られた時間でしか作業ができない状況もあります。
- ・盛岡市民のライフラインを確保するため、色々工夫しながら、やれることはやっていきたいと思えますので、お互いに市民のライフラインの確保するため協力しながら取り組んでいければと思います。
- ・建設業においても働き方改革関連法による改正後の労働基準法により法定化さ

れた時間外労働の上限規制が、令和6年4月から適用されることとなります。災害等臨時の必要がある場合には、上限規制が適用されない場合があるともありますので、労働基準監督署への手続きに当たっては、盛岡市からも御配慮いただきたいです。

- ・道路上のマンホールについて、担当路線を確認し、突出しているものがないか確認していますが、そういった危険箇所を冬前までに抽出し、できるだけオペレーターが安全な状態で作業できるような環境を整えていただきたいと思います。マンホール自体も最近では表面が滑らない構造のもの、受枠の角が立っていないものなどあるようですので、そういったものの採用についても御検討いただきたいと思います。
- ・駅前のバスロータリーについて、除雪後は角に雪を溜めておりますが、盛岡の玄関口でもありますことから、排雪のタイミングを少し増やしていただければ、来訪者の方々にも良い環境でお見せできるのではないかと思います。
- ・日中にバス路線等の排雪作業を行っておりますと、地域住民の方が出てこられて、ほかの場所についても排雪してほしいという要望を直接いただきます。我々も担当路線のパトロールを行い、雪で狭くなっている箇所を見つければ、住民の方からの要望も含め市へ報告していますが、基準に達していない場合には作業できません。
- ・担当している地区は、標高が高く積雪が多い地区です。弊社としましても、除排雪用の機械を準備し、地域の皆さんの交通確保をモットーに取り組んでおりますので、排雪の基準については、緩和していただきたいと思います。
- ・弊社では国道の除雪も行っております。先ほど市道に比べて国道の除雪がきれいだという話がありましたが、マンホール等の段差が1番の原因と思います。
- ・マンホールが出ている箇所に除雪車のブレードがぶつかるとオペレーターが怪我をしたり機械が損傷したりするため、ブレードを路面から少し上げて作業します。国道などは、路面が平らで、段差となりうる橋のジョイントなどには目印があるため、市道に比べ作業しやすい環境といえます。
- ・マンホール等の段差は、夏場のうちに解消していただきたいと思います。加えて街路樹等の枝が車道側に出ていると、除雪車で道路わきに寄りきれず、除雪の幅

員が狭くなってしまい、排雪が必要になるという悪循環が生じます。道路全体を見直すとすれば街路樹なども含めて見直しをお願いします。

- ・第3種指定路線の生活道路では、除雪後は道路が狭くなってしまうと、住民方々も家の前の雪を避ける場所がなくなります。業者としてはしっかり舗装まで雪を取ってきれいにしたくても、雪を寄せると苦情になる可能性があるため、思うように作業できないという状況が発生しますので、排雪の基準については見直していただきたいと思います。
- ・弊社が担当するバス路線も、歩道がない部分があり、除雪後の雪は路側帯のほうへ寄せています。雪が一定以上溜まってからの排雪となるため、歩行スペースを確保できていないのが現状です。排雪を早めに行わせていただければ歩行スペースの確保ができると思います。
- ・駐車場の前などはなるべく雪を寄せないようにしていますが、玄関等は作業時間の都合上、配慮できていません。雪を持っていく場所がないため、交差点、電柱の脇、広い場所などへ置いています。
- ・住民の方々も雪を置けなくなってきましたので、排雪の基準については少し下げていただければと思います。
- ・除雪作業は、雪を道路わきに寄せることが基本となることや除雪車が担当路線へ移動する際に通る担当路線外の道路では、除雪をせずに走行することなど、除雪の業務には、除雪に携わらないとわからない部分がたくさんありますが、よく寄せられる苦情はこういったものになります。このような部分がより周知されれば、住民の皆さんに市の除雪の仕方を御理解いただけるのかと思います。